

# 1次関数

年 組 名前

/5

- ① 変化の割合が  $-6$  で、グラフが点  $(1, -2)$  を通る1次関数を求めなさい。

- ② 変化の割合が  $-2$  で、グラフが点  $(-6, 1)$  を通る1次関数を求めなさい。

- ③ 変化の割合が  $5$  で、グラフが点  $(4, 11)$  を通る1次関数を求めなさい。

- ④ 変化の割合が  $7$  で、グラフが点  $(-2, -4)$  を通る1次関数を求めなさい。

- ⑤ 変化の割合が  $-8$  で、グラフが点  $(5, -46)$  を通る1次関数を求めなさい。

# 1次関数

年 組 名前

/5

- ① 変化の割合が  $-6$  で、グラフが点  $(1, -2)$  を通る1次関数を求めなさい。

変化の割合が  $-6$  であるから、この1次関数を  $y = -6x + b$  と表すことができる。

これが点  $(1, -2)$  を通るので、  $-2 = -6 \times 1 + b$

これを解くと、  $b = 4$

よって、  $y = -6x + 4$

$$y = -6x + 4$$

- ② 変化の割合が  $-2$  で、グラフが点  $(-6, 1)$  を通る1次関数を求めなさい。

変化の割合が  $-2$  であるから、この1次関数を  $y = -2x + b$  と表すことができる。

これが点  $(-6, 1)$  を通るので、  $1 = -2 \times (-6) + b$

これを解くと、  $b = -11$

よって、  $y = -2x - 11$

$$y = -2x - 11$$

- ③ 変化の割合が  $5$  で、グラフが点  $(4, 11)$  を通る1次関数を求めなさい。

変化の割合が  $5$  であるから、この1次関数を  $y = 5x + b$  と表すことができる。

これが点  $(4, 11)$  を通るので、  $11 = 5 \times 4 + b$

これを解くと、  $b = -9$

よって、  $y = 5x - 9$

$$y = 5x - 9$$

- ④ 変化の割合が  $7$  で、グラフが点  $(-2, -4)$  を通る1次関数を求めなさい。

変化の割合が  $7$  であるから、この1次関数を  $y = 7x + b$  と表すことができる。

これが点  $(-2, -4)$  を通るので、  $-4 = 7 \times (-2) + b$

これを解くと、  $b = 10$

よって、  $y = 7x + 10$

$$y = 7x + 10$$

- ⑤ 変化の割合が  $-8$  で、グラフが点  $(5, -46)$  を通る1次関数を求めなさい。

変化の割合が  $-8$  であるから、この1次関数を  $y = -8x + b$  と表すことができる。

これが点  $(5, -46)$  を通るので、  $-46 = -8 \times 5 + b$

これを解くと、  $b = -6$

よって、  $y = -8x - 6$

$$y = -8x - 6$$